

## 熊本市内でのアライグマ(特定外来生物)の確認について

令和6年(2024年)6月12日、熊本市東区石原3丁目(国道57号線路上)において、特定外来生物「アライグマ」1頭の死がいが確認されました。熊本市内でのアライグマの捕獲又は死がいの確認としては、33例目(今年度1例目)となります。

### 1 死がいの確認状況

- (1) 確認場所 熊本市東区石原3丁目(国道57号線路上)
- (2) 確認経緯 令和6年(2024年)6月12日(水)午前7時半頃、頭部を損傷し死亡しているアライグマを通行者が発見。
- (3) 確認個体 幼獣、オス、体重680g、頭胴長30cm、尾長14cm

### 2 今後の対応

発見場所周辺におけるアライグマ生息状況調査の実施を検討する。

### 3 情報提供のお願い

アライグマと思われる動物を目撃した場合は、むやみに近づかず、可能な場合はデジタルカメラや携帯電話等で写真や動画を撮影し、環境政策課までご連絡ください。

\*特定外来生物…「特定外来生物による生態系等に係る被害の防止に関する法律(外来生物法)」に基づき、外来生物(海外起源の外来種)であって、生態系、人の生命・身体、農林水産業へ被害を及ぼすもの、又は及ぼすおそれがあるものの中から環境大臣が指定した生物。

(裏面へ続く)

#### 【お問い合わせ先】

熊本市 環境政策課

電話：096-328-2427

課長：住谷 憲昭(すみや のりあき)

担当：主査 原村 篤史(はらむら あつし)

技師 時松 秀太(ときまつ しゅうた)

(参考)

確認されたアライグマ



(情報提供者：NPO 法人くまもと未来ネット 歌岡氏 撮影)

※ 撮影画像ファイル（JPEG形式）の提供をご希望の場合は、問合せ先までご連絡ください。

●熊本市内におけるアライグマの確認事例（令和6年（2024年）6月12日時点）

- ・平成22年に南区で初めて確認されて以降、285例確認
- ・確認の内訳…捕獲31例、写真確認246例、足跡6例、道路上死体2例

※詳細はホームページ「アライグマ（特定外来生物）対策について」に掲載

[https://www.city.kumamoto.jp/kankyo/hpKiji/pub/detail.aspx?c\\_id=5&id=17153&class\\_set\\_id=20&class\\_id=2713](https://www.city.kumamoto.jp/kankyo/hpKiji/pub/detail.aspx?c_id=5&id=17153&class_set_id=20&class_id=2713)